

令和4年度公金管理実績(第2四半期)について

会計管理局では、令和4年度第2四半期(7月1日から9月30日まで)の公金管理実績を取りまとめましたので、お知らせします。

令和4年度公金管理実績(第2四半期)の概要

○ 平均残高の増加

令和4年度第2四半期の公金全体の平均残高は、前期(令和4年度第1四半期。以下同じ)より7,929億円増加し、6兆2,323億円となりました。固定資産税・都市計画税(第1期分)の収入等による歳計現金等の増加や、前期中に行った財政調整基金等の積立による基金残高の増加があった一方、準公営企業会計資金は病院会計の廃止に伴う資金の移管等により減少しました。結果として、公金全体では増加しました。

○ 利回りの低下・運用収入の減少

利回りは、基金における債券割合の減少等により前期より0.007ポイント低下し、0.027%となりました。平均残高は増加したものの、運用収入は前期より3,419万円減少し、4億3,008万円となりました。

1 全体

	令和4年度 第2四半期(A)	令和4年度 第1四半期(B)	対前期比 (A-B)	(参考) 令和3年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	6兆2,323億円	5兆4,394億円	7,929億円	6兆2,907億円	△584億円
利回り	0.027%	0.034%	△0.007 <small>ポイント</small>	0.029%	△0.002 <small>ポイント</small>
運用収入	4億3,008万円	4億6,427万円	△3,419万円	4億5,293万円	△2,285万円

令和4年度公金管理実績(第2四半期) 内訳

2 内訳

(1) 歳計現金等

	令和4年度 第2四半期(A)	令和4年度 第1四半期(B)	対前期比 (A-B)	(参考) 令和3年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	1兆7,309億円	9,084億円	8,225億円	1兆6,941億円	368億円
利回り	0.002%	0.001%	0.001 <small>ポイント</small>	0.001%	0.001 <small>ポイント</small>
運用収入	721万円	276万円	445万円	525万円	196万円

○ 固定資産税・都市計画税(第1期分)の収入等により、平均残高は前期より増加しました。また、定期性預金の割合の増加等により、利回りは上昇しました。

(2) 基金

	令和4年度 第2四半期(A)	令和4年度 第1四半期(B)	対前期比 (A-B)	(参考) 令和3年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	3兆6,252億円	3兆5,958億円	294億円	3兆6,958億円	△706億円
利回り	0.044%	0.050%	△0.006 <small>ポイント</small>	0.046%	△0.002 <small>ポイント</small>
運用収入	4億651万円	4億4,562万円	△3,911万円	4億3,030万円	△2,379万円

○ 前期中に行った財政調整基金等の積立により、平均残高は前期より増加しました。一方、債券割合の減少等により、利回りは低下しました。

(3) 準公営企業会計資金

	令和4年度 第2四半期(A)	令和4年度 第1四半期(B)	対前期比 (A-B)	(参考) 令和3年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	8,762億円	9,352億円	△590億円	9,007億円	△245億円
利回り	0.007%	0.007%	0.000 <small>ポイント</small>	0.008%	△0.001 <small>ポイント</small>
運用収入	1,636万円	1,589万円	47万円	1,738万円	△102万円

○ 病院会計の廃止に伴う資金の移管等により、平均残高は前期より減少しました。また、利回りは横ばいで推移しました。

※詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://www.kaikeikanri.metro.tokyo.lg.jp/koukinkanri.htm>

※計数については、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、「1 全体」と「2 内訳」の(1)～(3)の合計とは一致しない場合があります。

問合せ先 会計管理局管理部公金管理課 電話03-5320-5918
